



報道関係各位

2022年6月25日

特定非営利活動法人 ASrid (アスリッド)

**ディスレクシアの診断と治療の推進を目的として、
「T式音読指導アプリ for web」の提供を開始しました。**

特定非営利活動法人 ASrid (以下、ASrid) は、国立研究開発法人国立成育医療研究センター (以下、成育医療研究センター) と協力し、T式音読指導アプリ for web (以下、本アプリ) の提供を開始しましたことをお知らせします。

ディスレクシア (特異的読字障害) は、学習障害のひとつのタイプとされ、全体的な発達には遅れはないのに文字の読み書きに限定した困難があり、そのことによって学業不振が現れたり、二次的な学校不適應などが生じたりする疾患です。知的能力の低さや勉強不足が原因ではなく、脳機能の発達に問題があるとされています。

成育医療研究センターこころの診療部の小枝達也 統括部長らは、ディスレクシアのあるお子さんの読み困難の改善を目的とした指導法である T 式ひらがな音読指導を開発されました。本アプリは、この T 式ひらがな音読支援の 2 段階方式の指導のうち、解読指導についてコンピュータを利用して指導内容を自動化し、教師・保護者らによる対象児童への指導を効率良く行うためのアプリです。

本アプリの iOS 版は 2021 年 3 月で提供が終了となりましたが、この度、ASrid が本アプリの存続重要性に賛同し、小枝統括部長の指導の下、iOS 版と同等の機能を持つウェブ版を開発いたしました。

今回開発した本アプリは Google Chrome など主要なウェブブラウザ上で動作し、従来の iOS/Android 向けアプリよりも多くのプラットフォームで音読指導が可能となります。本サービスは ASrid が開発・運営を行い、無償で利用可能です。

本アプリの提供により、より多くの機器で音読指導を行うことができるようになり、ひとりでも多くの識字障害児の読み書き障害の改善に繋がることを願っております。

なお、ASrid は今回の開発に無償で協力をおこなっております。本アプリのトップページには、ASrid が関係している希少・難治性疾患関連の非営利事業 (Rare Disease Day など) の情報を掲載いたします。



T 式音読指導アプリ for web

<https://www.t-ondoku.com/>

国立成育医療研究センター 「ディスレクシアの指導・支援」 ウェブサイト

* 音読始動アプリの使用方法が記載されております。

<https://www.ncchd.go.jp/hospital/about/section/heart/dyslexia/>

国立成育医療研究センター 「ディスレクシアについて Web サイト

<https://www.ncchd.go.jp/hospital/sickness/children/007.html>

■ASrid について

ASrid は、希少・難治性疾患分野のステイクホルダー（患者や研究者を含む関係者）が抱える広義の課題解決や負担軽減を行うための仕組み及びサービスを「つくる」「つなげる」ための事業や、当該分野に関連する知識の利用と啓発、ならびに研究の促進に関する事業を行い、公共の利益と経済活性化に寄与することを目的として、2014年に設立されたNPO 法人です。「*to patients, for patients, beside patients*」をスローガンに、希少・難治性疾患分野に数多く存在する「ない」を、少しでも「ある」に変えていくべく、多様な事業を展開しています。

本件に関するお問い合わせ先

特定非営利活動法人 ASrid 岩崎・西村

Web サイト：<https://asrid.org/> メールアドレス：contact@asrid.org

（お問い合わせはメールでお願い申し上げます）